

一般質問

水 志
議員

○福島学校給食共同調理場の現状の課題と基本方針について

質 保健所の指摘が毎年続いている状況で、努力義務だから問題ないという認識なのか。改善が必要な状態という認識はあるか伺います。

教育長 長崎県の衛生監視においては、市内3カ所の共同調理場について、それぞれ施設・設備関係の指摘を受けていることから、それらの指摘事項について改善に努めなければならぬと考えています。

質 高温環境下で調理が行われている実態を把握している中で、万が一、学校給食において食中毒事故が発生した場合、本市として管理責任をどう認識しているか伺います。

市長 食中毒事故を発生させないために、本市として、また、教育委員会としても適切に管理を行い、現場の皆さんもそのために努力をしている、そういう状況下で、万一、食中毒等が発生したということであれば、それは当然、本市に責任はあると考えています。

質 平成30年9月に策定された松浦市立学校給食共同調理場施設統合基

本方針と、この基本方針策定に係る議事録の公文書開示請求を行いました。が、議事録は作成されていませんでした。なぜ議事録は作成されていないか伺います。

教育総務課長 統合基本方針を策定するに当たっては、実務的な協議や意見交換など、方針をまとめるための検討、調整の場であったため、その過程における詳細な発言を記録した公式な議事録の作成は行いませんでした。

質 給食の配送時間が長くなることで給食に及ぼす影響について伺います。

教育総務課長 配送時間が長くなると、衛生面のリスクが増えるため、食味や品質の低下が起ります。また、喫食時間の圧迫や温度管理の課題、食缶の劣化などもあると認識しています。

質 将来を見据え、統合することが本場に福島地域、未来の福島地域の子どもたちにとって、重要な策であるのか、再検討する考えがないか伺います。

市長 統合基本方針で令和12年度までに廃止を示していますので、その間にしっかりと地域の皆さま方に説明をし、現状について御理解いただく努力を行った上で、この方針に基づいて進めていかなければならないと考えています。

一般質問

福 本
議員

○農地維持の現状と課題について

質 本市における農地の維持管理の現状と課題をどのように認識されているかお尋ねします。

農林課長 本市では、土地改良区によって優良な農地が整備されてきましたが、整備後、数十年が経過したものが大半を占め、農業用施設の老朽化による機能低下が著しい状態で、施設の補修等に係る費用や維持管理など、農業者の負担等が年々大きくなっていると聞いています。

質 耕作できない土地に対する本市の支援についてお尋ねします。

農林課長 耕作できない土地への支援は、市単独事業では、農地有効利用支援整備事業および農業用施設に特定した市民協働まちづくり事業の2事業があります。

質 支援を受けても実際作業できない状況があると聞くが、そういうケースに市はどう対応するかお尋ねします。

農林課長 地域内だけの作業では賄いきれない部分も多々出てきていると思います。農林水産省の交付金には高齢化や人口減少などで地域の中だけで維持管理が難しくなった部分についても交付金が活用できる方向

に進んでいるため、相談を受けた際にはこのような事業の活用について、丁寧に対応していきます。

○西九州自動車道平戸IC開通後の交流人口拡大に向けた取り組みについて

質 平戸ICを降りてからの人の流れについて本市としてはどのようなイメージをお持ちかお尋ねします。

文化観光課長 令和7年度から、平戸市と連携して、それぞれの地域の強みを生かし、互いが目的地となるような相乗効果を生み出すため、互いの魅力を生かした4つのドライブモデルコースの造成を行い、本年度はそのコースを活用したデジタルスタンプラリーを計画しています。また、御厨港からフェリーで鷹島に渡り、埋蔵文化財センターを含む元寇ゆかりのスポットを巡るサイクリングコースを造成し、本年度はコースマップを作成し、広く周知したいと考えています。

質 地域振興や交流人口拡大を進めるため、うみのかげ公園に物産館整備の考えはないかお尋ねします。

市長 物産販売という考え方も含め、地域資源の発信、交流の創出、公園利用者の利便性向上につながる民間活用の在り方について、採算性や事業継続性、民間事業者の参入可能性なども踏まえながら検討したいと考えています。